

## 夢ランドしらさぎとふれあいプラザのサウンディング型市場調査に係る質問の回答

令和7年2月7日

このことについて、次のとおり回答します。

担 当 部 署

健康福祉部福祉課

番号	実施要領等該当部分	質問内容	回答
1	調査のメリット	サウンディング参加事業者は、無償でアイデアを提供するのみなのか、提案内容を採択された場合メリットはあるのかを伺いたい。	事業者側のメリットとして以下の2点があげられます。 ①対象施設の活用事業の実施に向けた事業者の公募等を行う場合、本調査の参加実績を評価の対象とすることがあります。（例：本調査への参加実績や提案内容に関する評価項目により加点を行うなど） ②本調査での提案内容が事業者公募等に一定程度反映されることがあります。
2	実施後のスケジュール	サウンディング実施後、事業実施までの流れを教えてください。	サウンディング実施後の流れは以下のとおりです。 ①庁内検討：サウンディングの結果を踏まえ、行政内部で事業化に向けた検討を行います。 ②公募要項の作成：事業の具体的な条件や選定基準などを含む公募要項を作成します。 ③事業者公募の実施：作成した公募要項に基づき、実際に事業者の公募を行います。 ④事業予定者の決定：応募した事業者の中から、最適な事業予定者を選定します。 ⑤契約締結：選定された事業予定者と行政との間で正式な契約を締結します。 ⑥後利用開始：契約に基づいて、実際の事業や施設の運営が開始されます。
3	サウンディング結果	サウンディング結果とは、全ての提案内容を一律に公表されるということなのか、または採択という行為があり採択された提案のみ公表されるのか。	サウンディング結果の公表につきましては全ての提案内容を一律に公表いたします。ただし、結果概要の公表前に各参加事業者に対して、公表の可否について確認いたします。また、企業ノウハウに係る詳細な提案内容については非公開といたします。
4	施設の活用方法と賃貸料金	今回求められているのは、建物や土地の譲渡又は賃借を伴うもの限定か、それとも安来市所有のまま指定管理という選択肢もあるのか。また賃貸の場合、限りなく0円に近い賃貸もあるのか、それとも行政の算定基準によるものか。	建物譲渡等の施設の活用方法につきましては現在検討中としておりますが、今後、事業者との対話にて協議していけたらと考えております。
5	収益性	今回の市場調査では「収益性」がクローズアップされているが、この「収益性」とは、民間側が100%リスクを負う形での事業を想定しているのか、それとも現在指定管理料として行政が負担している額を下回る形での提案でもいいのか。	募集要領でお示ししている「収益性」とは、民間事業者様の事業として成り立つか否かという意味合いで使用しております。そのため民間事業者様に100%リスクを背負ってもらうことを想定したものではありません。 本サウンディングにおいては、収益性が見込める事業であれば、その手法や市の財政負担の有無に係らず様々なアイデアをご提案いただきたいと思いますと考えております。

以上